



2012年2月28日

MINI(ミニ)の日本発売 10周年特別記念モデル

MINI ONE Crossover 10th Anniversary Edition 発表

- » プレミアム・コンパクトカー・ブランドのパイオニアである MINI が日本での発売を開始した 3 月 2 日(ミニの日)から発売開始
- » MINI の 10 年の歴史をプレミアムな質感と色鮮やかなカラー・コントラストで表現した特別仕様車を発表

ビー・エム・ダブリュー株式会社(代表取締役社長: ローランド・クルーガー)は、同社のプレミアム・コンパクトカー・ブランドである MINI の日本発売 10 周年を記念して、MINI One Crossover をベースにした 10 周年特別記念モデル、「MINI Crossover Buckingham(ミニ・クロスオーバー・バッキンガム)」の販売を 3 月 2 日(ミニの日)より全国の MINI 正規ディーラーで開始する。

MINI Crossover Buckingham は、MINI4 番目のモデルとして昨年、日本市場に導入された MINI Crossover のエントリーモデルである MINI One Crossover をベースに、プレミアムな質感と色のコントラストを強調したモデルである。MINI がこれまでに、その多彩なカラー・バリエーションやオプション類、プレミアムな質感で人気を博してきたように、この特別仕様車にも、10 周年記念モデルに相応しい魅力的なカラー・オプションやプレミアムな装備が用意されている。

メーカー希望小売価格(消費税込)

モデル名	エンジン	トランスミッション	価格
MINI Crossover Buckingham(バッキンガム)	1.6L 直列 4 気筒	6 速 AT	2,902,000 円

*上記のメーカー希望小売価格は、付属品価格、税金(消費税を除く)、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。また「自動車リサイクル法」に基づく、リサイクル料金が別途必要となります。

MINI の色鮮やかさを強調する数々の特別装備品

ボディ・カラーはライト・ホワイト(カラー・ライン: サーフ・ブルー)、アブソリュート・ブラック(カラー・ライン: ピュア・レッド)、ピュア・レッド(カラー・ライン: ピュア・レッド)の 3 色から選択でき、それぞれに、このモデルだけに用意される特別なスポーツ・ストライプや人気の 16 インチ・オプション・アロイ・ホイールが装備される。また、内装には、上質な座り心地の専用のシートが用意される。インテリアのカラー・ラインはボディ・カラーにより「サーフ・ブルー」及び「ピュア・レッド」となり、上品な印象の「ダーク・シルバー」のコックピット・サーフェスと相まって、エクステリア同様に鮮やかなコントラストを強調している。これらの装備が 10 周年を記念して 10 万円*と魅力的な価格設定になっています。

*ボディカラー アブソリュート・ブラックはメタリックペイント代として 55,000 円 追加されます。

- » ボディ・カラーは「ライト・ホワイト」、「アブソルート・ブラック」、「ピュア・レッド」の3色から選択
- » インテリア・カラーラインはライト・ホワイトには「サーフ・ブルー」、ピュア・レッド及びアブソリュート・ブラックは「ピュア・レッド」
- » 専用スポーツ・ストライプ(ボンネット、ルーフ、リア・ハッチ)を採用
- » 5ホール・サーキュラー・スポーク 6.5J×16 205/60 R16 (2GN)
- » コックピット・サーフェス ダーク・シルバー

MINI Crossoverについて

MINI Crossover は、MINIとして初めて4枚のドアを採用したモデルで、空間をさまざまな用途に活用できる自由度に優れたモデルである。また、シート・ポジションを MINI のハッチバック・モデルよりも高い位置に設定したこと、走行上の安心感も向上している。さらに、MINI Cooper S Crossover には MINI として初めて四輪駆動システム「MINI ALL4」がオプションとして設定され、本物の走りを求めるドライバーにとってもさらに魅力的なモデルである。

MINI の 10 周年について

2002年3月2日に日本市場でMINIを発売して以来、自動車市場に「プレミアム・コンパクト」という新たなセグメントを確立し、ブランドとして大きな成長を遂げてきた。2002年当時、ハッチバック・モデルだけでビジネスを開始したMINIだが、その後、MINI Convertible、MINI Clubman、MINI Crossover、MINI Coupé、MINI Roadsterなど、次々に新たなモデルを発表し、顧客からの高いニーズに応えるだけではなく、ブランドのファン層を広げてきた。また、2002年に日本全国わずか68拠点のショールーム数で開始したMINIビジネスだが、10周年を迎える2012年3月2日時点でショールーム数は111店舗まで拡大している。MINIではユーザーが最も身近に魅力的なMINIの世界を体験できるよう、現在でも国内の店舗展開を一層加速し、全国各地でショールームの新築や改装を進めている。このように、僅か10年間で大きな成長を遂げたMINIの日本国内の累計販売台数は、これまでに12万台を超え、2011年には、過去最高となる14,350台の販売台数を記録している。

この件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先は、
MINI カスタマー・インターラクション・センター：フリーダイヤル 0120-3298-14 をご掲載ください。
受付時間：9:00-20:00 年中無休
MINI インターネットウェブサイト：<http://www.mini.jp>

この件に関する報道関係者のお問い合わせは：
BMW Japan Corp. 広報室：03-6259-8026（製品広報）